

◇ ◇ 受賞候補者募集等 ◇ ◇

——2020 年度後期国際交流助成, 2020 年度国際会議開催助成——

・2020 年度後期国際交流助成

助成対象 エレクトロニクス及び情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進するための研究活動を行う研究者の海外派遣、特に国際会議での論文発表及び短期在外研究のための海外派遣に対し、応募者本人に助成します。

金額及び件数 国際会議発表：1 件 40 万円以下、短期在外研究：1 件 70 万円以下、合計 10 件程度。

応募資格 ①日本国に居住する 40 歳以下（申請日の満年齢）の研究者とし、国籍・所属機関を問いません。研究者とは、助成対象期間に研究機関に所属し研究に従事する者、もしくは博士後期課程（または相当）に在学する者。

②同一または重複内容で、現在公的機関からの補助金や他の財団等から既に助成を受けているか、または受ける予定になっている個人またはグループは御遠慮下さい。

応募方法 所定様式（下記 HP からダウンロードして下さい）に記入して、電子申請にて応募して下さい。

・2020 年度国際会議開催助成

助成対象 エレクトロニクス及び情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進するための国際会議の開催を対象として助成します。

金額及び件数 1 件 100 万円以下、10 件程度

応募条件 ①当該会議の開催場所は日本国内とし、応募資格者（申請者）は日本人研究者とし、次の要件を満たすこと。応募資格者（申請者）の要件は、当該会議において組織委員長もしくはプログラム委員長並びにこれに準じた責任ある役割を担っていること、あるいは国際会議からセッション・オーガナイザー等の役割を依頼されていること。小規模の国際会議（100 名未満）で若手の方の御応募を歓迎します。

②当該会議に対する他の財団等からの助成（予定を含む）、または共催、後援等の有無は問いませんが、申請前に先方での問題の有無を御確認下さい。

応募方法 所定様式（下記 HP からダウンロードして下さい）に記入して、電子申請にて応募して下さい。

募集締切日 2020 年 6 月 30 日（火）（消印有効）

問合せ先 立石科学技術振興財団事務局

TEL [075] 365-4771, FAX [075] 365-3697

info@tateisi-f.org <http://www.tateisi-f.org/>

——キャノン財団新研究助成プログラム（2020 年募集）——

・研究助成プログラム「善き未来をひらく科学技術」

善き未来につながる新しい価値の創出をめざし、そのために必要な科学知識を獲得する研究、及びその展開を図る基礎技術研究に対して助成。

1 件あたり申請総額の上限：3,000 万円

・研究助成プログラム「新産業を生む科学技術」

新産業の実現による新しい価値の創出をめざし、そのために必要な技術を確立する研究、及びその基礎となる科学的研究。

1 件あたり申請総額の上限：2,000 万円

応募期間 電子申請期間 2020 年 6 月 1 日（月）10 時～6 月 30 日（火）15 時

問合せ先 キャノン財団 <http://www.canon-foundation.jp/>

—2021年～2022年開催藤原セミナー募集—

目的 科学技術の振興に寄与することを目的として、2021年～2022年の間に「藤原セミナー」の開催を希望する研究者に対し、開催に必要な経費を援助する。

対象分野 自然科学の全分野

応募資格 我が国の大学等学術研究機関に所属する常勤の研究者

申請方法 開催希望者は、「藤原セミナー開催申請書」を、所属組織長を経由して当財団に提出すること。

件数 2件以内 援助額 12,000千円以内/件（総額 24,000千円以内）

申請締切日 2020年7月31日（金）必着

問合せ先 藤原科学財団 TEL〔03〕3561-7736, FAX〔03〕3561-7860 <http://www.fujizai.or.jp>

—第37回井上學術賞，第37回井上研究奨励賞，第13回井上リサーチアワード—

・井上學術賞

候補者の対象 自然科学の基礎的研究で特に顕著な業績をあげた2020年9月20日現在で50歳未満の研究者。

學術賞 賞状及び金メダル 副賞200万円 授賞件数は5件以内

（注）受賞者は、原則として1件につき1名とする。特に複数であることを必要とするときは、それらの研究者の寄与が同等であることを示すこと。ただし、この場合も1件として取り扱う。

推薦方法 所定の用紙（下記HPからダウンロードすること）に必要事項記載の上、2020年8月12日（水）までに本会事務局会員サービス部調査課宛て提出のこと。本会からの推薦候補者（2件以内）は理事会で選考し会長名で推薦します。

・井上研究奨励賞

推薦の対象 2017年4月1日～2020年3月31日の過去3年間に、理学・工学・医学・薬学・農学等の自然科学の基礎的研究において、新しい領域を開拓する可能性のある優れた博士論文を提出し、博士の学位を取得した37歳未満（2020年9月20日現在。）の研究者。

研究奨励賞 賞状及び銅メダル 副賞50万円 授賞予定件数は40件

推薦者 原則として、博士論文の作成を指導した研究者。

提出手続 推薦者（博士論文指導者）は、所定の推薦書用紙（下記HPからダウンロードすること）に必要事項を記入し、候補者が博士の学位を取得した大学の学長に提出願います。

締切 2020年9月20日（日）必着

・井上リサーチアワード

趣旨 自然科学の基礎的研究で優れた業績をあげ、更に開拓的發展を目指す若手研究者の独創性と自立を支援する目的で、研究を助成する。

応募資格 自然科学の基礎的研究で博士の学位を取得した研究者で、学位取得後9年未満（2021年3月31日現在）の国公立大学並びに大学共同利用機関に所属または所属予定の研究者。ただし、出産または子の養育のために、やむを得ず研究活動を中断した場合には、その中断期間は学位取得後の年限には含めないものとする。

助成金の額と期間 助成金の額は、一人当たり500万円とし、期間は2年。

採択予定数 4名以内。うち、1名以上を女性研究者とする。

応募方法 自薦とする。

提出書類 所定の申請書（下記HPからダウンロードすること）に必要事項を記載し、所属長の承認を得て送付のこと。

締切 2020年7月31日（金）必着

問合せ先 井上科学振興財団

TEL〔03〕3477-2738, FAX〔03〕3477-2747

[inoue-fs@inoue-zaidan.or.jp](mailto:inoue-fs@inoue-zaidan.or.jp) <http://www.inoue-zaidan.or.jp/>

—2020 年度島津賞・島津奨励賞及び研究開発助成—

・島津賞

表彰の対象 科学技術，主として科学計測に係る領域で，基礎的研究及び応用・実用化研究において著しい成果をあげた国内の研究機関に所属する功労者。

表彰の内容 賞状，賞牌，副賞賞金 500 万円

表彰件数 1 件

推薦の方法 当財団の指定学会からの推薦によることとし，推薦書は当財団所定のものに限る。（注，なお，本会よりの推薦件数の制限はなし。応募書類を本会事務局会員サービス部調査課宛てへ 6 月 30 日（火）までに送付して下さい。）

・島津奨励賞

表彰の対象 科学技術，主として科学計測に係る領域で，基礎的研究及び応用・実用化研究において独創的成果をあげ，かつその研究の発展が期待される 45 歳以下の若手研究者。

表彰の内容 賞状，トロフィー，副賞賞金 100 万円

表彰件数 3 件以下

推薦の方法 当財団の指定学会からの推薦によることとし，連名は不可。推薦書は当財団所定のものに限る。（注，なお，本会よりの推薦件数の制限はなし。応募書類を本会事務局会員サービス部調査課宛てへ 6 月 30 日（火）までに送付して下さい。）

・研究開発助成

助成の対象 科学技術，主として科学計測に係る領域で，基礎的な研究。

応募の資格 原則として，国内の研究機関に所属する 45 歳以下の新進気鋭の研究者（国籍不問）。

助成の金額総額 (1) 2,000 万円予定 (20 件)

(2) 300 万円予定 (3 件)

応募の方法 当財団所定の申請書に必要事項を記入して，当財団宛に直接送付して下さい。

申込締切 2020 年 7 月 31 日（金）消印有効

問合せ先 島津科学技術振興財団事務局

TEL [075] 823-3240, FAX [075] 823-3241

ssf@zaidan.shimadzu.co.jp <https://www.shimadzu.co.jp/ssf/award.html>